

第11回東武鉄道杯東上線沿線少年サッカー大会実施要項

大会運営委員長 高田 清

1. 目的 東武鉄道沿線の子供たちが、サッカーを通じて、自治体を越えて交流と親睦を図るとともに、少年時代の思い出作りを目的として開催する。
2. 大会名 第11回 東武鉄道杯東上線沿線少年サッカー大会
3. 主催 東武博物館
4. 後援 東武鉄道株式会社 埼玉県 埼玉県教育委員会 川崎市 川崎市教育委員会
新座市 新座市教育委員会 朝霞市 朝霞市教育委員会 坂戸市 坂戸市教育委員会
5. 主管 東上線沿線少年サッカー大会幹事会
6. 協賛 株式会社モルテン 東武商事 東武動物公園 東京スカイツリー®
7. 期間
2019年2月10日(日) 南ブロック1日目 北ブロック1日目
新座陸上競技場・多目的 坂戸第1・第2多目的
2月11日(月・祝) 南ブロック2日目 北ブロック2日目
新座陸上競技場 坂戸第2多目的
2月16日(土) 予備日
2月17日(日) 大会準々決勝・準決勝・決勝戦、閉会式
… 新座陸上競技場
2月24日(日) 予備日 坂戸第2多目的
8. 参加資格 第8回中央選手権大会 3月2日(土) 朝霞中央公園陸上競技場 予備日3月3日(日)
各区・市・町連盟及び協会に所属し推薦を受けた単独チーム、試合出場は5年・4年生とするが、チーム事情により3年生も可とする。2年・1年生は登録のみとし、帯同は認める。
スポーツ傷害保険に加入済であること。
9. 参加 48チーム(出場チーム締め切り11月15日)
南部ブロック 24チーム(東武推薦2チームを含む) 池袋～上福岡 間
北部ブロック 24チーム(東武推薦2チームを含む) 新河岸～寄居・越生 間
10. 参加費 無料
11. 登録 選手20名、監督・コーチ5名以内とする。
12. 競技方法 ○ 試合は8人制とする。
○ 予選リーグ 3チーム1ブロックによるリーグ戦
○ 決勝トーナメント 各ブロック1位・2位チームによる(32チーム)
13. 試合時間 ① 予選リーグ、決勝トーナメントいずれも、試合時間は40分とする。予選リーグは、勝ち点、得失点差、総得点、当該試合の勝者とするが、決しない場合は抽選とする。
② 決勝トーナメントにおいて、時間内で勝敗が決しない場合は、PK戦とする。
③ 大会決勝戦のみ、時間内で勝敗が決しない場合は、10分間の延長戦を1回行い、それでも決しない場合は、PK戦とする。
14. 競技規則 東武鉄道杯少年サッカー大会規定ならびに公益財団法人日本サッカー協会競技規則2018/2019による。
15. 表彰
大会優勝 賞状 優勝旗 トロフィー メダル(個人) 副賞
大会準優勝 賞状 準優勝旗 トロフィー メダル(個人) 副賞
3位(2チーム) 賞状 トロフィー メダル(個人) 副賞
敢闘賞(4チーム) 賞状 トロフィー
優秀選手賞 賞状 トロフィー ※ ベスト8進出チーム各1名
16. 代表者会議(抽選会)及び懇親会[代表者会議…17:00～、懇親会…18:00～]
2018年12月8日(土):川越東武ホテル
17. 大会規則 東武鉄道杯少年サッカー大会規定とする。(雨天中止の判断は6時00分とする)